

ゆめサロハ

便り

令和4年
5月9日
吉賀町ゆめサロン
No.514

連休
終わりました。



夢の様な中につづりぱりとつかつた日々でした。コロナ禍で三年近く帰れなかつた子供も帰り、生きている間にこんな日が来ることもあつたのだと大げさなことを感じていました。幸せな数日が過ぎてまた、ゆめが覚めたような日々が始まり高校生たちの爽やかな声が前の道を賑わします。どこかで雉の鳴き声も聞こえます。

幸せな日

中学生や高校生が部活からの帰りに挨拶をして帰るとき、近所に住んでおられる男性が今年もカーネーションとお菓子の詰め合わせをもつて来て下さり

「きょうは母の日です。元気で長生きして下さい」

と言つてにこやかに渡して下さい。

いました。もう何年前からでしょ
うか。申し訳ない気持ちと年甲斐
もないのにあまえていいの
だろうかと思う気持ちで複雑で
す。でも有り難く頂きました。



ガソリンスタンドで給油しても
らつてみると若い男性が町噂に
「土手を草刈りしておきました
から歩いてください」

寂しことが



そのうちでてくるよ。といいま
すが私には不安と言うものがつ
いてまわります。出てくること
を祈るだけの私です。今おみく
じを引いたら(失せ物出ず)とい
うことになるのでしょうか。心
配です。こんな時皆さんはどう
されるのでしょうか。教えてく
ださい。

うれしいです。ありました。私の
間違いではなくせじかからうが
じてにあつたのでした。まだ大
丈夫らしいです。

夫が先日急に短期間の入院
しました。不意の出来事に、自
分のできる事をするだけの私
ですが私にとつては大変でし
た。名医先生のお陰で短期間で
退院することが出来て助かり
感謝の気持ちでいっぱいです。
ところが、持つて帰ったはずの
薬がありません。どうどう認知
症になり始めたのだろうかと思
うと気が気ではありません。
当面飲むだけのものはあるの
ですがもつとあるはずのもの
がないのです。深呼吸して時間
をおいて考える私。夫は大丈夫

そのうちでてくるよ。といいま
すが私には不安と言うものがつ
いてまわります。出てくること
を祈るだけの私です。今おみく
じを引いたら(失せ物出ず)とい
うことになるのでしょうか。心
配です。こんな時皆さんはどう
されるのでしょうか。教えてく
ださい。

失せ物



夫が先日急に短期間の入院
しました。不意の出来事に、自
分のできる事をするだけの私
ですが私にとつては大変でし
た。名医先生のお陰で短期間で
退院することが出来て助かり
感謝の気持ちでいっぱいです。
ところが、持つて帰ったはずの
薬がありません。どうどう認知
症になり始めたのだろうかと思
うと気が気ではありません。
当面飲むだけのものはあるの
ですがもつとあるはずのもの
がないのです。深呼吸して時間
をおいて考える私。夫は大丈夫

そのうちでてくるよ。といいま
すが私には不安と言うものがつ
いてまわります。出てくること
を祈るだけの私です。今おみく
じを引いたら(失せ物出ず)とい
うことになるのでしょうか。心
配です。こんな時皆さんはどう
されるのでしょうか。教えてく
ださい。

ゆめサロン

便り 5月

令和4年
5月22日
吉賀町ゆめサロン
No.515

令和四年度
一回目の定例会

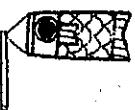


皆様お変わりなく、若い保健師さんが用意して下さった会場に集まり、いつもボランティアで益田からいらしてくださいる薬剤師の原田先生と一緒に東の間の楽しい時間を過ごしました。

この会は、ガンを経験した人たちの社会参加の会ですが、皆さん熱心に前向きな生き方をしておられることを感じ、頭の下がる思いがいたしました。脳は快樂に弱いからそれにまけないよう、のお話も以前原田先生から伺いましたが自分を追い詰めない生き方の様なお話をもありました。その後、質疑応答の中で学ぶこともあり最後に恒例の写真撮影でいい表情で

投稿

長嶋幸子さん



会を開きました。

○純粹な心を保ち今日の日もわが行いの罪をつぐない

○さわやかな

初夏の陽気にこだまする

谷ウグイスのさえずりのどか

—10111年 麻月

ありがとうございました。

草刈りに懇親して

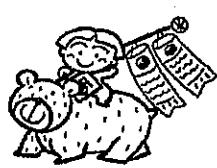


まわりのどこをみても綺麗に草

刈りをしてあるのに、我が家の方は草がいっぱいでした。少し

刈りつてみようと思いつき闘してみました。何とか一メートル四方牛が食べたくらいにはなりま

赤い薔薇



高校の時の友達が私の誕生日にはいつも何か送ってくれ

この世の中本当に便利になりました。長男の連れ合いのお母さんがガーデニングが上手な方で色々な植物を育てておられるのは電話で聞いて知っています。或る時、ニオイバンマツリが咲きました。と綺麗な花の写真が載っていました。その方と知らずに交信していた私もいい加減なものです。呆れます。

入院したりしてどうにもなりません。改めて夫へ感謝しましたが次をとりつく気がおこりました。見事な美しい方が「草刈っておいたよ」と言ってくださいました。みるとそこはきれいな広い野原になつていました。子供らが電話で、ヤギを飼つたらいいね。と言いましたがこんなにきれいにして頂いて感謝です。今私の心配は草が伸びることです。やぎはきれいにはたべてくれないようですね。冬の草をとつて置いたらお乳を搾つたりすることを考えると大変なようです。それより

草を刈つて下さった方にお礼を考え中のところです。その友達が他界したのは十五年前です。薔薇は今なお咲いてくれています。赤々と。